

歯科衛生指導がありました！

6月8日に歯科衛生指導がありました。

幼児クラスを対象に歯科衛生士さんが2名と園医の安藤先生が来てくださり、虫歯にならないためのお話をしてくださいました。みんなとても上手にお話が聞けていましたよ！

新型コロナウイルスの影響でなかなか幼児3クラス合同が難しい状況でありましたが、感染状況が落ち着いていることもあり、久々に3クラスが集まりました！



パネルシアターではビーバーのビッキーが主人公のお話です。虫歯の原因となるミュータンス菌が開いたレストランでは甘いものがたくさん出てきます…。子どもたちはしっかりお話を聞きつつも、飴やジュース、ケーキが出てきたときには「だめだよ～」と手を振るリアクションも見られました！



パネルシアターの後は歯磨きとぶくぶくうがいの練習をしました。飛沫が飛ぶといけないので人差し指を歯ブラシに見立ててごしごし…うがいも水を使わずに右や左のほっぺを膨らましたり、鼻の下やあごの部分まで！とっても上手に出来ていますね。



虫歯にならないための3つのお約束は…

- ① 歯磨きをしっかりとる
- ② 甘いものを食べすぎない
- ③ 好き嫌いせず何でも食べる

「まもれますか？」と歯科衛生士さんの問いかけに「はい！」と答える子どもたち。ぜひ、お家でもお話してみてください！



はと組さんにだけ…

年長児で6歳を迎えるはと組さんには特別に「6歳臼歯」のお話もしていただきました！

大人の歯はおじいちゃん・おばあちゃんになっても使い続ける大切な歯であること、生え始めの6歳臼歯は赤ちゃんみたいに弱いからみんながしっかり歯みがきをして守ってあげてねというお話でした。

ぜひ仕上げ磨きの際などにお子様の6歳臼歯が生えてきていないか確認してあげてください。

